

社会福祉法人 白寿会 行動計画

社会福祉法人白寿会は、地域に根づいた施設となるため、多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が個人の尊厳を保障しつつ、自立した日常生活を地域社会において営むことが出来るよう支援する事を目的にお手伝いしています。これからも利用者やその家族の声を聴き、職員一人ひとりの質の向上のもと、利用者の皆さんの安心と安全の確保を行い、職員が生き生きと活躍できる組織であり続ける為に、以下の行動計画を策定します。

1. 計画期間： 令和4年4月1日～令和7年3月31日までの 3年間

2. 現状：

- ①女性は結婚や出産というライフステージで環境や家庭内での役割変化が大きく、10年後の継続勤務率が低くなっている。
- ②働きやすい環境整備に努め、産休育休も取得しやすいが、男性職員の取得が少ない。
- ③くるみんを取得済みで、今回えるぼし取得を目指し組織のさらなる飛躍を検討している。

3. 内容：

目標1：産休育休制度の浸透を図るため、取得者の中から男性、女性各1名以上の取得情報を公開する

<対策>

- 令和4年4月～ 産休育休制度の詳しい内容について広報啓発する
- 令和4年4月～ 対象となる職員に個別説明およびヒアリングする
- 令和4年4月～ 育休取得後復帰した職員のインタビューを公開し、今後対象となる職員に情報を提供する

目標2：女性の継続雇用率を高めるための取り組みをすすめる。

<対策>

- 令和4年4月～ 継続勤務している職員へのヒアリング
- 令和4年4月～ 職員および管理職でどのような取り組みが効果的か検討する
- 令和4年4月～ 新しい取り組みについて企画する